



ふ

れ

あ

い

赤い羽根共同募金



神崎小学校

米沢小学校



子供たちの思いを届ける

赤い羽根



香取特別支援学校



神崎中学校

災害義援金

10月27日(土)道の駅発酵の里こうざきにて、FC 神崎の子供たちと、募金活動を行いました。

ご協力いただいた募金は、平成 30 年に起きた西日本豪雨災害及び、北海道胆振東部地震災害の被災地に、千葉県共同募金会を通じて送金されます。

子供たちの元気あふれる「災害義援金にご協力ください!」という声掛けに、たくさんの募金 (33,833 円) が集まりました。





年頭のご挨拶

神崎町社会福祉協議会

会長 池上 真人

明けましておめでとうございます。皆様、平成最後の新春を感慨深く、そして穏やかに迎えのことと存じます。

日頃から神崎町社会福祉協議会の福祉事業につきまして、ご理解・ご支援を賜っておりますこと、あらためまして役員・職員一同、心から感謝と御礼を申し上げます。

神崎町社会福祉協議会が法人化されたのが平成二年と聞いておりますので、わが町の社協は平成の時代とほぼ同じ時間を、平成の課題に対応しつつ歩んできたことになりました。そういう意味でも新しい時代を迎える本年は、新しい時代の福祉に意を用いなければならぬということになるのかもしれない。それは一層深刻化する少子高齢化社会の課題に適切に対応する地域福祉ということでしょうか。

不易流行と言う言葉がありますが、時代が新しくなっても課題が変化しても

福祉の不易の部分があります。それは「福祉は人なり。人は心なり」と言う部分だと私は思います。心のこもった事業を提供したい、活動を展開したいという思いは先人の方々もずっと目指してきたものです。

今年も地域福祉のために尽くします。誰もが住み慣れた地域の中で安心して暮らせるようにすること、そのために住民同士が支え合い助け合う（共助）という考え方を基に事業を進めます。近隣の人とのつき合いや、困ったことがあれば助け合う・声を掛け合うという関係作りを構築する一助となることこそ私たち社会福祉協議会の目指すところです。神崎町のめざす共生社会の実現施策をしつかり踏まえ、行政と一体となつて、皆様の健康維持や介護及び介護予防など皆様に寄り添って活動を推進してまいりますので一層のご支援ご指導をお願いいたします。

新春にあたり皆様方のご健勝・ご多幸をご祈念申し上げます。年頭のご挨拶といたします。

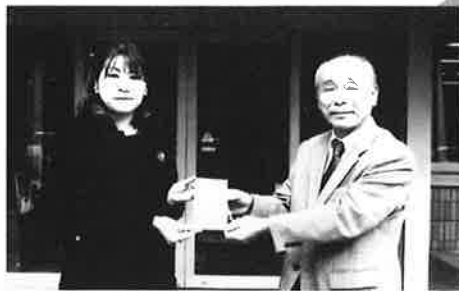
平成三十一年元日



チャリティー Autumn Concert

秋も深まる 11月11日に神崎ふれあいプラザホールにて、クラシックコンサートが開催されました。ソプラノの美しい歌声と、ピアノ、ヴァイオリンの演奏はとても感動的でした。収益金の一部は、神崎町社会福祉協議会にご寄付いただきました。

ありがとうございました。



ソプラノ	安増寛美様 (本町出身)
ヴァイオリン	小杉 結様
ピアノ	松田祐輔様



全国社会福祉協議会会長表彰

11月22日(木)平成30年度全国社会福祉大会が東京のメルパルクホールにて開催され、本会の古里希依子評議員(毛成)が、地域における社会福祉功労者として表彰されました。

古里氏は、当会の評議員として、地域福祉活動の大切さを唱え、神崎町社会福祉協議会の法人化直後より、25年にわたり地域福祉の向上に尽力されておられます。



千葉県赤十字奉仕団創設70周年記念大会

業務功労受賞者の皆さん、おめでとうございます。

去る11月13日(火)

千葉県赤十字奉仕団創設70周年記念大会において、我が神崎町赤十字奉仕団の皆さんが長年に亘るご功労と日々の活動の成果が認められ受賞されました。

<受賞>(敬称略)

- ・金色有功賞 山口千枝子
- ・銀色有効賞 飯岡きよ子 塚本澄江
- ・千葉県支部長感謝状

金枠 佐藤キン

銀枠 吉田正子 飯嶋ミキ子 椿信子

川瀬正子 大野登志枝 椿千春

- ・千葉県支部長特別感謝状

神崎町赤十字奉仕団

今後ますますのご活躍に期待致します。

受賞の皆様、おめでとうございます。



なんじゃもんじゃいきいきフェスティバルに参加
ハイゼックス・豚汁の提供



神崎町赤十字奉仕団 の主な活動

- ・デイルームにおけるボランティア(介助・傾聴・食事)
- ・成田日赤病院ボランティア
- ・北総青少年育成剣道大会
豚汁炊き出し
- ・防災訓練・炊き出し
- ・救急法フェスタ参加
- ・なんじゃもんじゃいきいきフェスティバル参加
- ・記念大会表彰式参加
- ・東部ブロック大会参加 等



地域を見守る奉仕団、一致団結!

米沢地区社協高齢者日帰り旅行

～成田国際空港滑走路等見学&ホテルでランチ～

10月4日(木)、24日(水)に毎年恒例の米沢地区社協が主催する高齢者日帰り旅行が実施されました。成田国際空港滑走路のすぐ横で、世界に飛び立つ旅客機を間近に見ることができ、その迫力に驚きました。

空港見学後、4日(木)はホテル日航成田にて、神崎町を中心に笑いを届ける活動をしている自己流家元和の丞さんのランチショー、24日(水)はビンゴ大会・カラオケ大会が行われ、両日とも美味しい料理と大爆笑に包まれ、皆さん楽しいひと時を過ごされました。

来年も皆さまから喜ばれる旅行を企画いたしますので、ぜひご参加ください。



10/24 大貫・植房地区 ホテルでのカラオケ大会にて



10/4 毛成・新・古原・立野・武田・成城台地区 成田国際空港滑走路横にて



自己流家元和の丞さん登場!

第28回 大平台フェスティバル in 米沢小学校

11月30日(金)に今回で28回目となる大平台フェスティバルが米沢小学校で開催されました。

老人クラブ・地区ボランティアの皆さんが昔遊びの先生となり、竹とんぼや篠でっぼう、草履づくり、お手玉づくりなどを児童と一緒に作ったり、ベーゴマ、メンコ、おはじき、あやとりなどで遊んだほか、120食分の豚汁・おにぎりを児童、地区社協役員、ボランティアの方達で協力して作りました。

時代とともに薄れがちな素朴で奥が深い昔遊びや世代間の交流が少なくなった今、このような機会を大切にしたいという感想も多く聞かれました。



木の実や竹でいろいろなものが作れます!



お手玉って自分で作れるんだね!



おいしい豚汁ができるかな?



児童から合唱のプレゼント



平成30年度
神崎町ボランティア連絡協議会研修旅行
In 福島県いわき市 復興支援の旅

国宝 白水阿弥陀堂にて。ご利益ばっちり

12月10日(月)いわき市の復興支援及び復興状況を知るため、いわき市薄磯地区、豊間地区を視察しました。当日は快晴に恵まれ、海がキラキラと輝き、災害時の面影はありませんでした。視察先の語り部さんからは、堤防の増築や高台の住宅整備などの復興は進んでいるが、戻ってくる若者が少ないことや高齢化などの理由により、住宅を再建するめどが立たず、空き地も多いなどのお話を伺いました。

復興は進んでも、被災した方の心の傷は復興とは比例しないという言葉にとっても重みを感じ、胸が痛くなりました。

私たちが福島を訪れることで、少しでも復興支援につながればという思いとともに、震災から生まれた教訓を広めていくことも大切なことだと改めて思いました。



※当時のまま残っている、みろく沢炭坑を見学しながら遺産案内人より丁寧な説明を受けました。



※塩屋崎灯台にて被害の大きかった薄磯地区、豊間地区の説明を語り部さんからお聞きする。復興はまだまだ・・・



いわき復興支援センター 鈴木伴栄様のお手紙より抜粋

あの震災から7年9か月が過ぎました。海岸堤防や防災緑地が整備されたりと、インフラ関係はほぼ復旧しました。それでもまだまだ復興は... 何をもちて復興と言うのでしょうか？私自身も自問自答する毎日です。

先日、いわき市の北部久之浜町で諏訪神社が鎮座し955年となるのを記念した参道の改修竣工式が行われました。津波に洗われながら被害も少なく、地区内外のボランティアが集い、作業のベースとして活動していた神社です。震災後多くの方と知り合うことができたきっかけの場所です。震災での出来事を、そしてあの場所のできたご縁を決して忘れないよう日々を送ろうと思っています。

次回、いわきにおいでになることがあれば、ぜひ久之浜にも足を伸ばしてみてください。



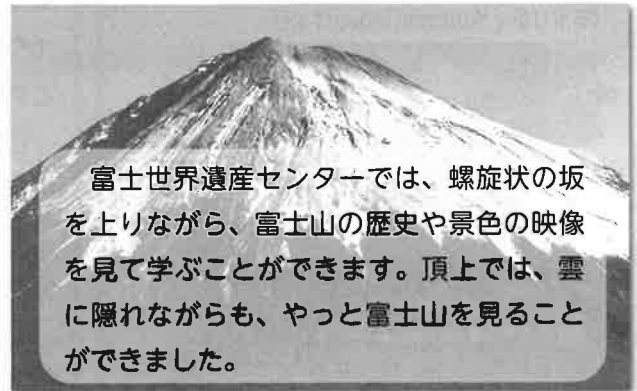
～神崎町老人クラブ連合会 静岡の旅～

年に1度行われている、神崎町老人クラブ連合会の親睦旅行(12月4～5日)は、静岡県焼津黒潮温泉へ行ってきました。

1日目のランチクルーズでは、清水港のきれいな景色を見ながら、海上で美味しい食事を頂きました。その後は、富士山を拝むために日本平展望回廊へ移動しましたが、天候はくもり…。残念ながら富士山を見ることはできませんでしたが、駿河湾、三保松原など360度の眺望を楽しむことができました。

宿へ到着後は、毎年恒例の大宴会。歌に踊りに賑やかな楽しい夜になりました。

2日目は、大覚寺にて、和尚さんによる説明を聞きながら千手大観音殿を拝観し、焼津さかなセンターでは、干物や刺身など皆さんお土産を購入しました。



富士世界遺産センターでは、螺旋状の坂を上りながら、富士山の歴史や景色の映像を見て学ぶことができます。頂上では、雲に隠れながらも、やっと富士山を見ることができました。

神崎介護保険サービス事業所連絡会合同研修会



11月13日(火)に、神崎町内にある介護保険サービス事業所職員の資質向上と交流を目的とした合同研修会が開催されました。今回は、神崎クリニックの看護師の方々を講師に招き、吐物処理の方法など、実践を交えた研修会を行いました。毎年寒い時期になると、インフルエンザやノロウイルスなどの感染症が流行します。感染症を拡大させないためにはどのような対策が必要になるのかを再確認することができました。

この時期インフルエンザやノロウイルスの他にも、様々な感染症のリスクがあります。まずは自分自身が感染症にかからないように、日頃から手洗いがいなどをして、日常生活でも注意して過ごすことが大切です。

交通遺児援護基金

陸上交通事故などでお父さんやお母さんを失った18歳未満の遺児及び18歳未満の遺児のいる世帯に、激励のための見舞金などを支給しています。

支給金の種類

- ◆見舞金
1世帯 100,000円
(但し、遺児が2名以上いる世帯については、2人目から各々に50,000円を加算します。)
- ◆勉強奨励金
 - ・小学校に入学する遺児 30,000円
 - ・中学校に入学する遺児 30,000円
- ◆激励金
 - ・中学校を卒業する遺児 60,000円
 - ・高等学校等を卒業する遺児 60,000円

※問い合わせ・申し込みは神崎町社会福祉協議会(72-4031)まで

絵手紙教室 五月会

～今月の絵手紙～



「新年に絵筆をにぎり絵手紙を」

作 芦澤 京子 様

ご寄付ありがとうございました

敬称略(H30.10.5~12.3)

- 佐藤 健 20,000円
- 匿名 10,000円
- 神崎町建設業協会 5,900円
- そばの会神崎 10,000円
- 神崎町女性の会 10,000円
- 神崎町体育協会ゴルフ部 12,500円
- 安増寛美・小杉結・松田祐輔 50,000円
(チャリティ Autumn Concert より)



神崎町体育協会ゴルフ部

※ 香取特別支援学校、神崎中学校よりプルタブ収集にご協力いただきました。ありがとうございました。

介護保険事業所紹介

コーナー



わくわく西の城内にある「リハビリデイ ウェスト」では、健康でいきいきとした生活を送れる事を目的に、明るい雰囲気の中、運動器の機能向上トレーニングや、有酸素運動を行うことで、体力の諸要素を包括的にトレーニングできる「デイサービス」を実施しています。運動だけでなく、誕生日会、お花見会、運動会、新年会など各種イベントやタブレットを使った脳トレなどを元気な仲間と共に楽しむ時間も大切にしております。

ご興味のある方、ご見学お待ちしております。

営業日：月曜日から金曜日

(祝日を除く)

営業時間：8時45分から

12時15分

問合せ先：0478-79-0026

